

出雲市全体 業種別景況（平成26年10月～12月期）

《全業種》

1、売上・採算・資金繰り等の状況

(%)

	I 今期の状況								II 来期の見通し			
	前期(平成26年7月～9月期)と比べた 今期(平成26年10月～12月期)の状況				前年同期(平成25年10月～12月期)と比べた 今期(平成26年10月～12月期)の状況				今期(平成26年10月～12月期)と比べた 来期(平成27年1月～3月期)の見通し			
	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I
1 売上（完成工事・出荷）額	36.7	25.9	37.3	△ 0.6	22.1	27.6	50.3	△ 28.2	17.0	31.5	51.5	△ 34.5
2 採算（経常利益）	22.4	47.3	30.3	△ 7.9	18.4	41.1	40.5	△ 22.1	10.4	49.7	39.9	△ 29.4
3 資金繰り	10.1	71.1	18.9	△ 8.8	10.8	64.3	24.8	△ 14.0	3.8	69.9	26.3	△ 22.4
4 従業員（含臨時・パート）	10.5	77.8	11.7	△ 1.2	11.3	72.3	16.4	△ 5.0	6.3	82.3	11.4	△ 5.1
5 商品（製品）在庫	13.5	66.7	19.9	△ 6.4	11.6	63.0	25.4	△ 13.8	10.8	66.9	22.3	△ 11.5
6 業況（自社）	20.2	47.9	31.9	△ 11.7	16.1	44.7	39.1	△ 23.0	9.9	50.6	39.5	△ 29.6

注) ↑ 増加・上昇・好転 — 不変 ↓ 減少・低下・悪化

2、新規設備投資

(%)

	実施・計画 した	実施・計画 していない							
		土地	建物	機械・備品	車両運搬具	付帯施設	OA機器	その他	
1 今 期	36.9	1.4	10.1	27.5	29.0	10.1	14.5	7.2	63.1
2 来 期	34.2	0.0	6.3	39.7	19.0	7.9	19.0	7.9	65.8

3、経営上の問題点

(%)

経営上の問題点	1位	2位	3位	経営上の問題点	1位	2位	3位
1 需要の停滞、受注減少	44.0	13.6	7.9	9 金利負担の増加	1.3	1.4	1.6
2 新規参入業者の増加	3.1	7.5	2.4	10 代金回収の悪化	0.0	1.4	4.7
3 単価の低下・上昇難	10.1	20.4	9.4	11 事業資金の借入難	1.3	3.4	2.4
4 材料（原材料）等の入手難	1.3	2.0	4.7	12 従業員の確保難	11.9	6.8	12.6
5 材料（原材料）等仕入価格の上昇	10.1	14.3	11.8	13 店舗・機械・備品等設備の老朽化	5.0	8.8	21.3
6 人件費の増加	3.8	6.8	7.1	14 大企業（大型店）進出による競争の激化	4.4	4.8	3.9
7 仕入・人件費以外の経費の増加	1.9	6.8	5.5	15 その他	1.9	1.4	2.4
8 商品（製品）在庫の過剰	0.0	0.7	2.4				

注) 各項目の数値は四捨五入しているため、計の数字が合わない場合があります。

《建設業》

1、売上・採算・資金繰り等の状況

(%)

	I 今期の状況								II 来期の見通し			
	前期(平成26年7月～9月期)と比べた 今期(平成26年10月～12月期)の状況				前年同期(平成25年10月～12月期)と比べた 今期(平成26年10月～12月期)の状況				今期(平成26年10月～12月期)と比べた 来期(平成27年1月～3月期)の見通し			
	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I
1 売上(完成工事・出荷)額	31.8	27.3	40.9	△ 9.1	14.3	38.1	47.6	△ 33.3	22.7	27.3	50.0	△ 27.3
2 採算(経常利益)	13.0	56.5	30.4	△ 17.4	4.3	56.5	39.1	△ 34.8	9.1	54.5	36.4	△ 27.3
3 資金繰り	13.0	73.9	13.0	0.0	8.7	82.6	8.7	0.0	4.5	68.2	27.3	△ 22.7
4 従業員(含臨時・パート)	4.3	91.3	4.3	0.0	13.6	77.3	9.1	4.5	0.0	95.5	4.5	△ 4.5
5 商品(製品)在庫	7.1	92.9	0.0	7.1	7.1	92.9	0.0	7.1	7.1	92.9	0.0	7.1
6 業況(自社)	13.0	52.2	34.8	△ 21.7	4.3	56.5	39.1	△ 34.8	4.3	60.9	34.8	△ 30.4

注) ↑ 増加・上昇・好転 — 不変 ↓ 減少・低下・悪化

2、新規設備投資

(%)

	実施・計画 した	実施・計画 していない							
		土地	建物	機械・備品	車両運搬具	付帯施設	OA機器	その他	
1 今 期	50.0	0.0	7.7	23.1	30.8	0.0	23.1	15.4	50.0
2 来 期	34.8	0.0	0.0	37.5	37.5	0.0	12.5	12.5	65.2

3、経営上の問題点

(%)

経営上の問題点	1位	2位	3位	経営上の問題点	1位	2位	3位
1 需要の停滞、受注減少	68.2	5.0	0.0	9 金利負担の増加	0.0	5.0	6.3
2 新規参入業者の増加	0.0	5.0	0.0	10 代金回収の悪化	0.0	0.0	0.0
3 単価の低下・上昇難	18.2	20.0	18.8	11 事業資金の借入難	0.0	0.0	0.0
4 材料(原材料)等の入手難	0.0	5.0	6.3	12 従業員の確保難	9.1	5.0	12.5
5 材料(原材料)等仕入価格の上昇	4.5	30.0	25.0	13 店舗・機械・備品等設備の老朽化	0.0	0.0	6.3
6 人件費の増加	0.0	10.0	18.8	14 大企業(大型店)進出による競争の激化	0.0	0.0	0.0
7 仕入・人件費以外の経費の増加	0.0	15.0	0.0	15 その他	0.0	0.0	6.3
8 商品(製品)在庫の過剰	0.0	0.0	0.0				

注) 各項目の数値は四捨五入しているため、計の数字が合わない場合があります。

4、業界内のトピック(調査対象事業所からの意見等)

- ・今のところは順調だが、今後はどうなるのか不安はある。(建築)
- ・公共工事の発注物件では、資格を持っていればすべてOKの入札参加資格ではなく、実状を調査し、その会社が施工能力(機械、工具の保有状況。実際の施工できる技術者がいるか)があるか、確認をしてからの発注にしてほしい。(水道設備)

《製造業》

1、売上・採算・資金繰り等の状況

(%)

	I 今期の状況								II 来期の見通し			
	前期(平成26年7月～9月期)と比べた 今期(平成26年10月～12月期)の状況				前年同期(平成25年10月～12月期)と比べた 今期(平成26年10月～12月期)の状況				今期(平成26年10月～12月期)と比べた 来期(平成27年1月～3月期)の見通し			
	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I
1 売上(完成工事・出荷)額	47.1	29.4	23.5	23.5	36.4	33.3	30.3	6.1	21.2	42.4	36.4	△ 15.2
2 採算(経常利益)	38.2	47.1	14.7	23.5	30.3	42.4	27.3	3.0	12.1	63.6	24.2	△ 12.1
3 資金繰り	12.1	66.7	21.2	△ 9.1	12.5	62.5	25.0	△ 12.5	3.1	75.0	21.9	△ 18.8
4 従業員(含臨時・パート)	20.6	67.6	11.8	8.8	15.2	63.6	21.2	△ 6.1	9.1	78.8	12.1	△ 3.0
5 商品(製品)在庫	16.1	54.8	29.0	△ 12.9	10.0	63.3	26.7	△ 16.7	20.0	66.7	13.3	6.7
6 業況(自社)	32.4	50.0	17.6	14.7	30.3	45.5	24.2	6.1	15.2	54.5	30.3	△ 15.2

注) ↑ 増加・上昇・好転 — 不変 ↓ 減少・低下・悪化

2、新規設備投資

(%)

	実施・計画 した	実施・計画 していない							
		土地	建物	機械・備品	車両運搬具	付帯施設	OA機器	その他	
1 今 期	46.3	5.3	10.5	42.1	21.1	10.5	0.0	10.5	53.7
2 来 期	52.3	0.0	0.0	47.8	13.0	13.0	21.7	4.3	47.7

3、経営上の問題点

(%)

経営上の問題点	1位	2位	3位	経営上の問題点	1位	2位	3位
1 需要の停滞、受注減少	36.4	17.2	4.0	9 金利負担の増加	6.1	3.4	0.0
2 新規参入業者の増加	0.0	3.4	0.0	10 代金回収の悪化	0.0	0.0	4.0
3 単価の低下・上昇難	3.0	27.6	12.0	11 事業資金の借入難	3.0	6.9	4.0
4 材料(原材料)等の入手難	3.0	0.0	4.0	12 従業員の確保難	18.2	6.9	8.0
5 材料(原材料)等仕入価格の上昇	18.2	10.3	16.0	13 店舗・機械・備品等設備の老朽化	9.1	6.9	44.0
6 人件費の増加	3.0	10.3	0.0	14 大企業(大型店)進出による競争の激化	0.0	0.0	0.0
7 仕入・人件費以外の経費の増加	0.0	6.9	0.0	15 その他	0.0	0.0	4.0
8 商品(製品)在庫の過剰	0.0	0.0	0.0				

注) 各項目の数値は四捨五入しているため、計の数字が合わない場合があります。

4、業界内のトピック(調査対象事業所からの意見等)

- ・自動車関係好況。船舶エンジン関係好調。建設機械(油圧関係)不況続きでも少し動きあり。(金型)
- ・開発品好調。自社独自のソフトでの充実工事。工場を拡張したいが資金難。(配電盤)
- ・各店舗によりセールスの形態と積極性に格差があり、従来の売上維持にも変化が見られた。(水産練)
- ・受注がありながら納入までの時期が長すぎた。そのため借入が増し、金利負担が大きくなった。今後の発注物件に期待したい。(コンクリート二次)
- ・量産工場の機械と機械の間の装置(ロボット)の付帯工事等が多かった。(金属加工)

《卸 売 業》

1、売上・採算・資金繰り等の状況

(%)

	I 今期の状況								II 来期の見通し			
	前期(平成26年7月～9月期)と比べた 今期(平成26年10月～12月期)の状況				前年同期(平成25年10月～12月期)と比べた 今期(平成26年10月～12月期)の状況				今期(平成26年10月～12月期)と比べた 来期(平成27年1月～3月期)の見通し			
	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I
1 売上(完成工事・出荷)額	50.0	31.3	18.8	31.3	25.0	18.8	56.3	△ 31.3	25.0	43.8	31.3	△ 6.3
2 採算(経常利益)	20.0	53.3	26.7	△ 6.7	26.7	26.7	46.7	△ 20.0	13.3	60.0	26.7	△ 13.3
3 資金繰り	18.8	62.5	18.8	0.0	25.0	43.8	31.3	△ 6.3	6.3	68.8	25.0	△ 18.8
4 従業員(含臨時・パート)	12.5	81.3	6.3	6.3	18.8	68.8	12.5	6.3	18.8	68.8	12.5	6.3
5 商品(製品)在庫	25.0	62.5	12.5	12.5	25.0	50.0	25.0	0.0	25.0	62.5	12.5	12.5
6 業況(自社)	25.0	50.0	25.0	0.0	25.0	37.5	37.5	△ 12.5	18.8	43.8	37.5	△ 18.8

注) ↑増加・上昇・好転 — 不変 ↓減少・低下・悪化

2、新規設備投資

(%)

	実施・計画 した	実施・計画 していない							
		土地	建物	機械・備品	車両運搬具	付帯施設	OA機器	その他	
1 今 期	50.0	0.0	18.2	18.2	36.4	9.1	18.2	0.0	50.0
2 来 期	23.5	0.0	25.0	25.0	25.0	0.0	25.0	0.0	76.5

3、経営上の問題点

(%)

経営上の問題点	1位	2位	3位	経営上の問題点	1位	2位	3位
1 需要の停滞、受注減少	25.0	20.0	15.4	9 金利負担の増加	0.0	0.0	0.0
2 新規参入業者の増加	0.0	6.7	0.0	10 代金回収の悪化	0.0	6.7	7.7
3 単価の低下・上昇難	6.3	6.7	0.0	11 事業資金の借入難	6.3	0.0	7.7
4 材料(原材料)等の入手難	6.3	0.0	7.7	12 従業員の確保難	6.3	6.7	0.0
5 材料(原材料)等仕入価格の上昇	31.3	20.0	0.0	13 店舗・機械・備品等設備の老朽化	6.3	6.7	23.1
6 人件費の増加	0.0	6.7	15.4	14 大企業(大型店)進出による競争の激化	6.3	6.7	7.7
7 仕入・人件費以外の経費の増加	0.0	13.3	7.7	15 その他	6.3	0.0	0.0
8 商品(製品)在庫の過剰	0.0	0.0	7.7				

注) 各項目の数値は四捨五入しているため、計の数字が合わない場合があります。

4、業界内のトピック(調査対象事業所からの意見等)

- ・ 新規得意先は順調に増加。(食品)
- ・ 増税、需要期の悪天候、大遷宮の影響で売上不調。利益確保苦戦。(食品)
- ・ 消費増税先送りとなりメーカーの新製品計画が見直しとなり、来期に向け仕入れるタイミングを考えないといけなくなった。(化粧品)
- ・ アメリカでのストライキでコンテナが入ってこず、品薄で弱っている。為替の関係で価格は上昇する一方。(肥料飼料)

《小 売 業》

1、売上・採算・資金繰り等の状況

(%)

	I 今期の状況								II 来期の見通し			
	前期(平成26年7月～9月期)と比べた 今期(平成26年10月～12月期)の状況				前年同期(平成25年10月～12月期)と比べた 今期(平成26年10月～12月期)の状況				今期(平成26年10月～12月期)と比べた 来期(平成27年1月～3月期)の見通し			
	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I
1 売上(完成工事・出荷)額	27.7	17.0	55.3	△ 27.7	21.7	15.2	63.0	△ 41.3	19.1	21.3	59.6	△ 40.4
2 採算(経常利益)	19.1	42.6	38.3	△ 19.1	19.6	34.8	45.7	△ 26.1	14.9	44.7	40.4	△ 25.5
3 資金繰り	6.7	71.1	22.2	△ 15.6	9.1	65.9	25.0	△ 15.9	6.7	71.1	22.2	△ 15.6
4 従業員(含臨時・パート)	4.5	86.4	9.1	△ 4.5	9.3	81.4	9.3	0.0	9.1	84.1	6.8	2.3
5 商品(製品)在庫	12.8	61.7	25.5	△ 12.8	11.1	53.3	35.6	△ 24.4	6.5	58.7	34.8	△ 28.3
6 業況(自社)	15.6	44.4	40.0	△ 24.4	11.4	45.5	43.2	△ 31.8	10.9	50.0	39.1	△ 28.3

注) ↑ 増加・上昇・好転 — 不変 ↓ 減少・低下・悪化

2、新規設備投資

(%)

	実施・計画 した	実施・計画 していない							
		土地	建物	機械・備品	車両運搬具	付帯施設	OA機器	その他	
1 今 期	26.9	0.0	7.1	28.6	28.6	21.4	14.3	0.0	73.1
2 来 期	39.6	0.0	14.3	33.3	9.5	9.5	19.0	14.3	60.4

3、経営上の問題点

(%)

経営上の問題点	1位	2位	3位	経営上の問題点	1位	2位	3位
1 需要の停滞、受注減少	55.6	14.0	10.5	9 金利負担の増加	0.0	0.0	2.6
2 新規参入業者の増加	6.7	9.3	7.9	10 代金回収の悪化	0.0	2.3	5.3
3 単価の低下・上昇難	6.7	23.3	5.3	11 事業資金の借入難	0.0	7.0	2.6
4 材料(原材料)等の入手難	0.0	2.3	5.3	12 従業員の確保難	8.9	2.3	13.2
5 材料(原材料)等仕入価格の上昇	2.2	9.3	7.9	13 店舗・機械・備品等設備の老朽化	2.2	11.6	13.2
6 人件費の増加	2.2	2.3	5.3	14 大企業(大型店)進出による競争の激化	11.1	11.6	10.5
7 仕入・人件費以外の経費の増加	2.2	2.3	5.3	15 その他	2.2	0.0	0.0
8 商品(製品)在庫の過剰	0.0	2.3	5.3				

注) 各項目の数値は四捨五入しているため、計の数字が合わない場合があります。

4、業界内のトピック(調査対象事業所からの意見等)

- ・ 昨年の4月に増税後、9カ月連続で対前年を割っている状況。第4四半期は、①商品内容見直し、②販売員意識改革、③顧客の掘り起しなどを実施していく。(大型店)
- ・ 商品単価全体的安価格になった。不況である。(衣料・身回品)
- ・ 年末急激に原油が下がったため、マージンが回復した。(石油)

《サービス業》

1、売上・採算・資金繰り等の状況

(%)

	I 今期の状況								II 来期の見通し			
	前期(平成26年7月～9月期)と比べた 今期(平成26年10月～12月期)の状況				前年同期(平成25年10月～12月期)と比べた 今期(平成26年10月～12月期)の状況				今期(平成26年10月～12月期)と比べた 来期(平成27年1月～3月期)の見通し			
	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I
1 売上(完成工事・出荷)額	36.2	29.8	34.0	2.1	14.9	34.0	51.1	△ 36.2	6.4	31.9	61.7	△ 55.3
2 採算(経常利益)	19.6	45.7	34.8	△ 15.2	13.0	43.5	43.5	△ 30.4	4.3	39.1	56.5	△ 52.2
3 資金繰り	7.1	76.2	16.7	△ 9.5	7.1	61.9	31.0	△ 23.8	0.0	65.9	34.1	△ 34.1
4 従業員(含臨時・パート)	11.1	68.9	20.0	△ 8.9	6.7	68.9	24.4	△ 17.8	0.0	81.4	18.6	△ 18.6
5 商品(製品)在庫	9.1	75.8	15.2	△ 6.1	9.1	69.7	21.2	△ 12.1	3.0	69.7	27.3	△ 24.2
6 業況(自社)	17.8	46.7	35.6	△ 17.8	13.3	40.0	46.7	△ 33.3	4.5	45.5	50.0	△ 45.5

注) ↑ 増加・上昇・好転 — 不変 ↓ 減少・低下・悪化

2、新規設備投資

(%)

	実施・計画した								実施・計画していない
	土地	建物	機械・備品	車両運搬具	付帯施設	OA機器	その他		
1 今期	26.1	0.0	8.3	16.7	33.3	8.3	25.0	8.3	73.9
2 来期	14.9	0.0	0.0	42.9	42.9	0.0	14.3	0.0	85.1

3、経営上の問題点

(%)

経営上の問題点	1位	2位	3位	経営上の問題点	1位	2位	3位
1 需要の停滞、受注減少	32.6	12.5	8.6	9 金利負担の増加	0.0	0.0	0.0
2 新規参入業者の増加	4.7	10.0	0.0	10 代金回収の悪化	0.0	0.0	5.7
3 単価の低下・上昇難	16.3	17.5	11.4	11 事業資金の借入難	0.0	0.0	0.0
4 材料(原材料)等の入手難	0.0	2.5	2.9	12 従業員の確保難	14.0	12.5	20.0
5 材料(原材料)等仕入価格の上昇	7.0	12.5	11.4	13 店舗・機械・備品等設備の老朽化	7.0	12.5	20.0
6 人件費の増加	9.3	7.5	5.7	14 大企業(大型店)進出による競争の激化	2.3	2.5	0.0
7 仕入・人件費以外の経費の増加	4.7	5.0	11.4	15 その他	2.3	5.0	2.9
8 商品(製品)在庫の過剰	0.0	0.0	0.0				

注) 各項目の数値は四捨五入しているため、計の数字が合わない場合があります。

4、業界内のトピック(調査対象事業所からの意見等)

- ・従業員の高齢化による離職。(旅客)
 - ・宿泊好調(稼働率約85%、昨対97%)。一般宴会・婚礼は不調(昨対△10%)。(ホテル)
 - ・県外からの旅行者をひろえた事は有難かった。我々も地域だけでなく、広く客の資質を知る必要ある。(飲食)
 - ・悪天候もあるが、神迎神事の中止もあり、大社の大遷宮効果も含め全く影響がなくなった。特に、特産品が不調。(飲食)
- ・今年度に入り大分落ち着きの感がある。(旅館)
 - ・忘年会の激減。(民宿)
 - ・売上は前期より若干伸びたが、4月からの消費税8%は痛手だった。(美容)